



学校だより

いちいの木

学校教育目標

「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

重点目標 「伸びを認め合う」

小山町立須走小学校

令和2年1月号



人已腹と氣

校長 青木 元広

あけましておめでとうございます。

二〇二〇年の幕開けを、健やかに迎えたことと思います。

昨年は、ラグビーワールドカップに日本中が盛り上がりました。その一方で台風等の自然災害が多く発生し、日本中の各地で甚大な被害を受け、ここ小山町も例外ではありませんでした。

今年こそ平和で穏やかな日々が続くことを願います。そして東京オリンピックを皆で応援し、もう一度盛り上がりたと思います。

いろいろなことがあるかと思いますが、良い時は喜びを分かち合い、辛い時は互いに助け合って、御家庭の皆様や地域の皆様と共にまさに「ワンチーム」となつて歩んでいきたいと思えます。どうぞ、今年も本校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、三学期の始業式で、私は右記の言葉を子どもたちに見せながら話しました。

「人は大きく、己は小さく、

腹は立てずに、氣は長く」

と読みます。私が子どもの頃、担任の先生から教えていただき、今でも心に残っているのです。須走小の子どもたちにも伝えたいと思いました。

今、世の中では、いくつもの争いが起こり、決して平和とは言えないのが現状です。人の心に争う気持ちが起こるのは、自分中心で物事を考え、他者を大切に思う気持ちが少ないからではないでしょうか。

この言葉は、そんな私たちの陥りそうな心を戒め、平和に過ごすための教えとなる言葉です。

「周りにいる人を大きな存在、大切な人として敬い、自分自身は控え目にし

て出しゃばらず、腹の立つようなことがあっても腹を立てずに横にして、氣を長く持つことこそ、人間関係を平和で穏やかに保つことにつながる」と言う意味です。

学校生活は、子どもたちにとって社会の縮図です。学校や家庭でどのような言葉を使い、どのように人と接することが良いのかを学んでほしいと思います。未来の須走を、小山町を、そして日本を、平和で穏やかな社会へと導いてくれるかは、目の前の子どもたちにかかっているからです。



2020年1月6日 3学期始業日の富士山

写真で見る12・1月

★12月5日「6年生 社会科見学：東京方面」



★12月12日「4年生 社会科見学：静岡方面」



★12月20日「クリスマス集会」



★1月6日「3学期スタートの様子」



書き損じはがきについて

今年も県PTA連絡協議会による『書き損じはがき集め』が始まりました。昇降口の正面に書き損じはがきを入れる箱を用意しました。年賀状に限らず、書き損じはがきがありましたら、1月末までにお子様を持たせてください。

1月6日～2月28日 冬登校

各学年のお便りでお知らせしているとおり、6日より冬登校がスタートしました。朝の寒さによる凍結路の危険やインフルエンザ等の疾患から子どもたちを守るため、登校時刻を遅らせ、昇降口の解錠を午前7時45分としています。今後、積雪や凍結による交通事情の変化については子どもたちに十分に注意を呼び掛けていきます。また、雪遊びや氷によるけがにも注意を呼び掛けていきます。御家庭でも、お話しいただくとありがたいです。